

少年

入選作品

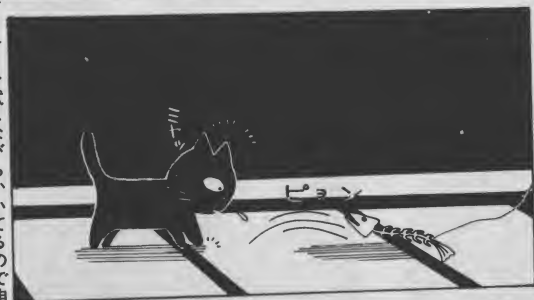
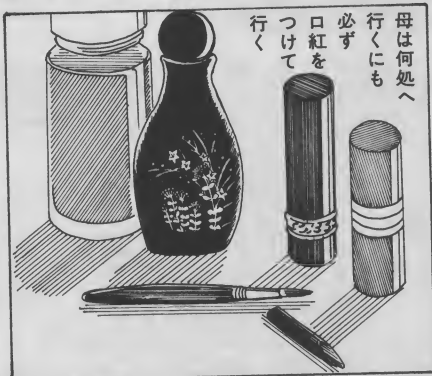
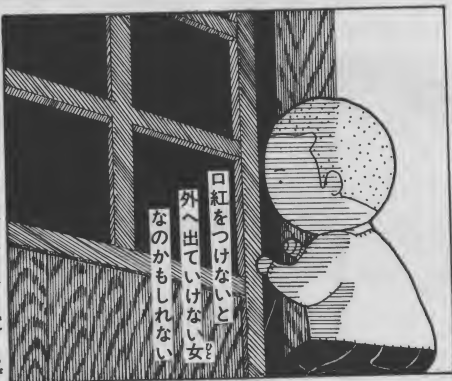


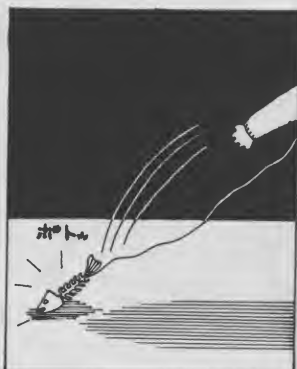
大工さんの仕事を見ていると
いつも時間を忘れてしまう
そして本当に日が暮れかかると
僕は母のいる家へ帰るのだ

森下裕美



創刊20周年おめでとうございます。時々しか描かないし、毎回画風もテーマも定まらず、自分自身試しながらかいてるので申しわけないです。ほかの雑誌ではそういう事は許されないと、ガロだとできるので感謝しています。これからもガンバツテ下さい。





一度騙された猫は
なかなか出てこなかった